令和７年度　　秋田市立四ツ小屋小学校　　絆づくり教育プラン

学校教育目標 **明るく　かしこく　たくましく～自分らしく輝く子どもの育成～**

創立１５１年目を迎える今年度は、学校教育目標「明るく　かしこく　たくましく」のもと、新しい風を吹かせながら「自分らしく輝く子どもの育成」を合言葉に取り組みます。「絆づくり教育プラン」は、より一層ふるさとを愛する心の醸成を目指し、子どもと子ども、子どもと教職員、学校・家庭・地域の絆を深める目的で策定しています。子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しながら、保護者や地域の皆様と、ともに歩んでまいりたいと思います。

秋田市立四ツ小屋小学校　校長　保坂　育子

TEL 018-839-2050　Fax 018-839-2964　E-mail ygy-es4@edu.city.akita.akita.jp

目指す子どもの姿

思いやりの心をもち、共によりよく生きようとする **明るい子ども**	進んで学び、伝え合い、互いを尊重する **かしこい子ども**	自分のよさを知り、目標達成のためにあきらめずに努力する **たくましい子ども**

経営の基本方針

「ふるさと四ツ小屋のよさを生かした主体性を育む教育活動の推進」

～特別活動、キャリア教育の推進を通した生きる力の育成～

校章：四ツ小屋は大根（すずしろ）の名産地でした。十字形で薄紫白色の美しい大根の花を原型に図案化されたものです。大根の花のように、心の美しい人に成長してほしいという願いを表したものです。
◇児童数１７１名 ◇学級数９学級 ◇職員数２９名

田植え体験

「人の絆」のすばらしさを実感できる学習・体験活動の充実

○校内異学年交流活動＜風の子ふれあい活動＞
・「四ツ小屋」にちなんだ４色の縦割り班で、力を合わせて共に活動する楽しさと思いやりの心を育てます。

○「ハッピーデー」の取組
・行事や集会のめあてにそって子ども一人一人が自分らしく輝ける場を創造します。子どもの主体性を伸ばし、楽しい学校を目指します。

○児童会テーマの設定
・「こんな学校にしたい。」という子どもたちの思いを、計画委員がまとめたものです。テーマの実現を目指して、明るく元気な学校をつくります。

風の子まつり

令和７年度　児童会テーマ

全力前進つき進め　風の子の新しいスタート

学校が家庭と協力し合う機会の充実

○ＰＴＡ活動
授業参観や学級懇談の他に、情報モラル研修会や学校保健委員会など、様々な場面で家庭と学校が協働し理解を深め活動を推進します。

○個人面談(7月、12月)、保護者アンケート
学級担任と保護者が話し合い、子どもの生活や学習について一緒に考えます。

○細やかな情報発信と情報共有
校報や電子メール、学年便り、ＨＰ等により、学校の情報を細やかに発信し連携を深めます。

ﾊｯﾋﾟｰﾗｲｽﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ

学校と地域のつながりを深める機会の充実

○学校運営協議会やふるさと先生と連携した地域に学ぶ体験学習の充実
地域の人・自然・歴史に学び、四ツ小屋のよさを実感し、地域の一員としての意識を高めます。

農業体験（田植え、稲刈り、野菜栽培）
環境学習　町探検　ﾊｯﾋﾟｰﾗｲｽﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ
すずしろカルタの活用　等

○地域の方々との交流
学校運営協議会、安全パトロール隊との対面式、吹奏楽部のコンサート等の機会を通し、子どもたちの様子を共有し、ご意見をいただきながらよりよい学校運営を目指します。

○校報「すずしろ」の地域配付
学校の取組や子どもの活躍を地域と共有します。